

# 洞爺湖町 社協だより

令和1年9月発行 第41号



## 10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まります

洞爺湖町の地域福祉活動を支えるために、今年度もみなさまのあたたかいご支援とご協力をよろしく申し上げます。



募金活動の開始に先駆け、洞爺湖町限定の2019年度版寄付金付きピンバッジによる募金活動を展開しています。今年度のデザインは、「洞爺湖」をメインとし、湖の中央に浮かぶ「中島」と「有珠山」を交えた風景となっています。

本バッジは、社会福祉協議会事務所内をはじめ、「洞爺湖温泉観光協会」や、「道の駅あふた」にご協力をいただき1個500円で取り扱いをしています。なお、募金のうち制作費を差し引いた金額が地元の募金実績となりますのでお立ち寄りの際はご協力をよろしく申し上げます。

## とうや小学校のみなさん ご来訪

7月17日、19日の2日間にわたり、とうや小学校の児童17名(1・2年生)が、生活科の学習の一環として、洞爺湖町老人デイサービスセンターを訪れました。

当日は、施設内の見学をはじめ、ボールを使った体操や古いカレンダーを使用したレクリエーションをデイサービスの利用者さんと一緒に行い、楽しい一時を過ごしました。



レクリエーションの様子

## 発行：社会福祉法人洞爺湖町社会福祉協議会

本所：〒049-5604 虻田郡洞爺湖町栄町63番地1 健康福祉センターさわかか内  
電話76-4363 FAX76-4368 メールtoyako-sha.abuta@jupiter.ocn.ne.jp  
洞爺支所：〒049-5802 虻田郡洞爺湖町洞爺町132番地2 洞爺ふれ愛センター内  
電話82-5185 FAX82-5895 メールtoyako-sha.tsutsuji@theia.ocn.ne.jp  
ホームページ：http://toyako-shakyo.org

社協だよりは町民の皆様からの「社協会費」と「赤い羽根共同募金助成金」を活用して発行しています。





# 洞爺湖町の共同募金は こんなところに役立てられています。



平成30年度赤い羽根共同募金は、こんな活動に役立てられました！

## 老人クラブ連合会運営事業

50,000円



レクリエーション大会（健康部事業）の様子

## ボランティア連絡協議会運営事業

50,000円



防災研修会の会場でポリ袋による調理法をレクチャーするボランティア連絡協議会会員の様子

## 遺族会運営事業

20,000円



北海道戦没者追悼式の様子

## 身体障害者福祉協会運営事業

50,000円



バス研修旅行の様子

### ◆その他の助成事業・団体◆

- ・とうや子ども共和国実行委員会 50,000円
- ・ふれあい交流会事業 400,000円
- ・単位老人クラブ(16クラブ) 128,000円
- ・福祉協力校事業 80,000円
- ・自治会福祉活動事業 550,000円
- ・ボランティア活動支援事業 200,000円
- ・単位子ども会(14団体) 70,000円
- ・社協だより発行 65,514円
- ・伊達地区保護司会洞爺湖町第一分区 50,000円

◇皆さまから寄せられた募金は、洞爺湖町内の36の団体と5件の福祉事業の事業費として役立てられています。◇





# 令和2年度「赤い羽根共同募金助成金」の募集についてのお知らせ!



共同募金委員会では、地域福祉活動を目的とする様々な活動に必要な費用を助成しています。令和元年度に町民の皆様から寄せられた募金が洞爺湖町共同募金委員会を通じて、令和2年度助成金として、町内の地域福祉活動へ助成されます。

1. 助成対象について			
助成対象団体	洞爺湖町内で運営主体が明らかで「非営利、独立、公開」の原則を満たし、住民の福祉向上の効果が認められる地域福祉活動を行う団体。		
助成額	原則として上限5万円。 (募金実績の範囲内での助成となります。また申請団体の数等により上限の変動はあります。) ※単位老人クラブについては上限8,000円。 (要望書は老人クラブ連合会へ提出) ※単位子ども会は上限5,000円。 (要望書は洞爺湖町子ども育成連絡協議会へ提出)		
2. 募集時期～決定時期・決定方法・交付時期について			
募集～ 交付の時期	募集期間	助成決定時期	交付時期
	10月1日～11月26日	翌年1月	翌年6月頃の予定
申請書類	団体の翌年度の事業計画、収支予算書を添えて専用の要望書にて申込み下さい。 ※申請に必要な要望書は洞爺湖町共同募金委員会事務局に用意してありますのでご活用ください。		
選考方法	1月に開催する洞爺湖町共同募金委員会理事会において審査し、決定をお知らせ致します。 ※助成は原則単年扱いになります。		
◆共同募金助成金取扱要領を事務局にご用意しておりますので、必要な方はお申し出下さい。			



## 「赤い羽根自動販売機」の設置先大募集!

**1本ゴクンと飲んだら、販売価格の5%が募金になります!**

**社会貢献活動として、企業・施設に設置してみませんか?**

「赤い羽根自動販売機」は、飲料水購入費の一部が寄付につながる仕組みです。この仕組みは飲料メーカー等の協力により進められ、道内では201台が設置されています。



### ◆メリット◆

「赤い羽根自動販売機」は基本的に設置、置き換えは無料です!! 省電力タイプもあるので電気代の削減にも、つながります!!



お問い合わせは、洞爺湖町共同募金委員会 (0142-76-4363) までご連絡ください。

※写真: 月浦パロモイスタジアム

胆振管内身体障害者  
スポーツ大会



7月20日、豊浦ふるさとドームにおいて、第48回胆振管内身体障害者スポーツ大会が開催されました。

胆振管内の7支部より総勢160名近くが集まり、玉入れやパン食い競争などの全5種目で競い合いました。

洞爺湖支部からは20名が参加し会員の健闘により3位に入賞することができました。

7月24日、登別市民会館において、令和元年度胆振西部老人クラブリーダー研修会が開催されました。

各クラブ活動の活性化を図ることを目的に、胆振西部6市町老連のクラブリーダー及び関係者が総勢108名集まりました。

洞爺湖町老連からは事務局含め11名が参加し、他市町との親睦を深めました。



胆振西部  
リーダー研修会

洞爺湖町老人クラブ連合会・ふる里の丘総合福祉館共催

## 令和元年度ふれあい交流会を開催しました

8月2日、洞爺湖町老人クラブ連合会・ふる里の丘総合福祉館共催「ふれあい交流会」を開催しました。この交流会は、「ふる里の丘」各施設に入所されている方々と、町内の老人クラブ会員との交流を目的に、ふる里の丘総合福祉館



において永年にわたり開催されています。

洞老連からは、14クラブ総勢67名の会員が参加し、久しぶりに会う友人との懐かしいお話や美味しいお食事、演芸発表等を楽しみました。

当日は天気にも恵まれ、最後には毎年恒例となっている参加者全員による盆踊りで、大変盛り上がりを見せました。

## 北海道戦没者追悼式 —洞爺湖町遺族会—

8月29日、札幌市で行われた北海道戦没者追悼式(道主催)に町遺族会会員2名が参列しました。

式典では、参列者が式壇に菊の花を手向けて、戦没者の霊を慰めるとともに、平和への誓いを新たにしました。

写真:  
参列の様子



## たくさんのご寄付ありがとうございました!

※令和元年6月14日~8月21日分まで掲載

▽寄付金 匿名 5,000円

▽リングブル 佐藤 義昭様 横山 信子様 菅野 常夫様  
坂上 昭郎様 真屋 勝則様 山田 晃様 大石 久美子様  
ふくろうの会様

▽ペットボトルキャップ 佐藤 義昭様 横山 信子様 吉田 富夫様  
菅野 常夫様 坂上 昭郎様 越後 節子様 真屋 勝則様  
坂井 千枝様 水合 喜美子様 井本 清江様 中野 陽菜様  
皆川 良助様 北野 由美子様 大石 久美子様 虻田小学校様  
虻田中学校様 ふくろうの会様 温泉3区自治会様

▽古切手 田村 清子様 水合 喜美子様 鈴木 滋寿様  
武川 キヨミ様 福田 保幸様 洞爺湖町総務課様

▽カバーソックス(100足)

特定非営利活動法人 洞爺こぎわいネットワーク 様